



平成 27 年度 甲賀市一般会計補正予算(第 5 号)の概要

■概 要

- 国の補正予算に伴い、新たに補助採択された事業に要する経費を追加又は増額します。
- 個人や法人、団体からいただいた寄附金で、寄附目的に沿った事業費を増額するほか、基金に積立てます。
- 入札差額や国県補助金額の決定など実績見込みに基づき、事業費を補正します。
- 年度内に事業完了が見込めない信楽高原鐵道対策事業など 18 事業について、繰越明許費を設定します。

■補正予算額

補 正 額	財 源 内 訳	
	特 定 財 源	一 般 財 源
▲ 175,377 千円	▲ 240,008 千円	64,631 千円

○補正後の額 40,001,136 千円(うち一般財源 27,603,167 千円)

■補正予算の主な内容

【歳 入】

- 市税 ▲ 100,000 千円
 - ・ 個人市民税 ▲ 53,000 千円
 - ・ 法人市民税 ▲ 340,000 千円
 - ・ 固定資産税 300,000 千円
 - ・ 軽自動車税 ▲ 7,000 千円
- 地方交付税 22,139 千円
 - ・ 普通交付税 22,139 千円
- 国庫支出金 392,758 千円
 - ・ 地方創生加速化交付金 94,248 千円
 - ・ 鉄道軌道安全輸送設備等整備事業補助金 71,256 千円
 - ・ 地方公共団体情報セキュリティ強化対策費補助金 12,268 千円
 - ・ 通知カード・個人番号カード関連事務補助金 15,520 千円
 - ・ 選挙人名簿システム改修費補助金 486 千円
 - ・ 子ども・子育て支援新制度システム改修補助金 784 千円
 - ・ 年金生活者等支援臨時福祉給付金支給事業・事務費補助金 252,649 千円
- 県支出金 ▲ 326,639 千円
 - ・ 中山間地域等担い手収益力向上支援事業補助金 1,205 千円
 - ・ 担い手確保・経営強化支援事業補助金 24,000 千円
 - ・ 機構集積協力金 ▲ 198,341 千円
 - ・ 農村地域防災減災事業補助金 ▲ 92,331 千円

- **寄附金** **5, 250千円**
 - ・ あい甲賀ふるさと応援寄附金 905千円
 - ・ 社会福祉寄附金 66千円
 - ・ 観光振興寄附金 50千円
 - ・ 教育振興寄附金 3, 000千円
 - ・ 青少年活動振興寄附金 1, 229千円

- **市債** **▲199, 300千円**
 - ・ 合併特例事業債（国の補正予算分） 67, 600千円
 - ・ 合併特例事業債（通常分） ▲248, 700千円

【歳 出】

- **（仮称）人権教育室開設準備経費の追加** **24, 000千円（一財24,000）**
 公益社団法人甲賀・湖南人権センターの解散に伴い、市独自の人権教育施策を推進するための庁舎用地購入費を追加します。

- **地方創生加速化交付金対象事業の追加** **102, 229千円（国94,248、一財7,981）**
 国の地方創生加速化交付金を受け、以下の事業を実施します。
 [交付対象事業]
 - **甲賀の國づくりプロジェクト事業（87,981千円）**
 - ・ シティセールス推進事業 5,381千円
 - ・ 忍者活用観光戦略事業 27,480千円
 - ・ 水口岡山城発信事業 1,800千円
 - ・ 「来て魅て甲賀」観光誘客促進事業 5,000千円
 - ・ 忍者観光トイレ整備工事（山中、飯道山） 4,000千円
 - ・ 都市農村交流事業 8,000千円
 - ・ 新規就農開発支援事業 5,000千円
 - ・ 新規就農プロフェッショナル人材育成支援事業 3,000千円
 - ・ ふるさと創業支援事業 4,470千円
 - ・ 海外販路開拓事業 5,500千円
 - ・ 地場産業振興事業（まちなか芸術祭・信楽産業展示館トイレ改修） 18,350千円
 - **日本忍者協議会広域連携事業（5,000千円）**
 - ・ 日本忍者協議会負担金 5,000千円
 - **滋賀県草津線複線化促進事業（8,138千円）**
 - ・ 草津線複線化促進期成同盟会負担金 8,138千円
 - **近江鉄道沿線地域観光活性化事業（1,110千円）**
 - ・ 近江鉄道沿線地域活性化協議会負担金 1,110千円

- **ネットワーク強靱化事業の追加** **24, 536千円（国12,268、一財12,268）**
 国の地方公共団体情報セキュリティ強化対策費補助金を受け、今後予定しているネットワーク強靱化のうち、新たな認証システム導入のためのシステム改修費を追加します。

- **信楽高原鉄道対策事業の増額**
213, 773千円（国71,256、市債67,600、基金3,661、一財71,256）
 国の鉄道軌道安全輸送設備等整備事業補助金を受け、信楽高原鉄道の車両更新、まくら木改良など施設整備費を増額します。

- **通知カード・個人番号カード関連事務交付金の増額** 15,520千円(国15,520)
 国の通知カード・個人番号カード関連事務補助金を受け、地方公共団体情報システム機構(J-LIS)へ支出する事務交付金を増額します。
- **公職選挙法改正に伴う選挙システムの改修費の増額** 972千円(国486、一財486)
 国の選挙人名簿システム改修費補助金を受け、公職選挙法改正(選挙人名簿の表示登録制度の見直し)に伴う選挙人名簿システムの改修費を増額します。
- **年金生活者等支援臨時福祉給付金の追加** 252,649千円(国252,649)
 国の年金生活者等支援臨時福祉給付金支給事業補助金等を受け、低年金受給者への支援や高齢者世帯の所得全体の底上げを図る観点から、低所得の高齢者等を対象に、支給対象者一人当たり3万円の臨時福祉給付金を支給します。
- **第3子保育料無料化に伴うシステム改修費の追加** 5,889千円(国784、一財5,105)
 国の子ども・子育て支援新制度システム改修補助金を受け、保育所等の利用者負担軽減措置(多子世帯・ひとり親世帯等の保護者負担軽減)に必要なシステム改修費を追加します。併せて、市施策として実施する拡充措置分に係るシステム改修費を追加します。
- **中山間地域等担い手収益力向上支援事業補助金の追加** 1,205千円(県1,205)
 中山間地域等担い手収益力向上支援事業補助金を受け、中山間地域等において収益力の高い作物の導入・転換や作物のブランド化に取り組む担い手に対し、取組面積に応じて交付する補助金を追加します。
- **担い手確保・経営強化支援事業補助金の追加** 24,000千円(県24,000)
 担い手確保・経営強化支援事業補助金を受け、売上高の拡大や経営コストの縮減など意欲的に取り組む農業者が、農業用機械や施設等を導入する際に交付する補助金を追加します。
- **名坂・本綾野2号線改良事業の減額**
 ▲146,220千円(市債▲129,000、基金▲9,200、一財▲8,020)
 関係法令に基づく手続きに不測の時間を要し、年度内執行が困難となったため、減額し平成28年度予算事業として実施します。
- **水口スポーツの森陸上競技場3種公認更新経費の減額** ▲3,100千円(一財▲3,100)
 改正予定の日本陸上競技連盟競技規則に適合する施設改修を行う必要が生じ、年度内執行が困難となったため減額し、平成28年度予算事業として実施します。
- **(仮称)綾野東部土地区画整理事業の減額** ▲11,000千円(一財▲11,000)
 地元など関係機関との調整に不測の時間を要し、年度内執行が困難となったため、減額し平成28年度予算事業として実施します。
- **スポーツ少年団活動補助金の増額** 1,000千円(寄附1,000)
 1法人からいただいた青少年活動振興寄附金で、スポーツ少年団活動を増額します。
- **国県に対する返還金** 29,997千円(一財29,997)
 額が確定した過年度分の国県支出金を、精算に基づき返還します。
- **国県補助決定に基づく減額**
 ▲464,600千円(国▲71,774、県▲290,672、市債▲88,000、一財▲14,154)
 活力あるむらづくり事業(▲198,341千円)、団体営土地改良事業(▲106,155千円)、甲南駅周辺整備事業(▲97,111千円)、都市公園長寿命化事業(▲54,762千円)ほか

- 入札差額による減額
 - ▲187,164千円(国▲4,461、市債▲58,600、基金▲105,000、一財▲19,103)
 - 庁舎改修整備事業(▲133,514千円)、中学校非構造部材耐震化事業(▲22,686千円)、(仮称)西部学校給食センター用地造成設計業務委託(▲3,767千円) ほか
- その他事業費の実績見込みによる変更
 - 増額するもの
 - 239,621千円(国87,295、県42,031、他2,910、一財107,385)
 - 障害者自立支援給付費(138,766千円)、福祉医療扶助費(6,000千円)、私立保育園運営委託(25,390千円)、私立幼稚園振興補助(21,148千円) ほか
 - 減額するもの
 - ▲302,934千円(国▲65,513、県▲103,203、基金▲1,700、他▲2,748、一財▲129,770)
 - 臨時福祉給付金支給事業(▲24,609千円)、児童手当支給事業(▲24,000千円)、民間社会福祉施設整備補助(▲60,700千円)、地域型保育事業運営負担金(▲73,298千円)、長期債利子(▲45,000千円) ほか

【繰越明許費】

国の補正予算に係るもの

- 甲賀の國づくりプロジェクト事業 87,981千円
- ネットワーク強靱化事業 24,536千円
- 滋賀県草津線複線化促進事業 8,138千円
- 信楽高原鐵道対策事業 267,773千円
- 年金生活者等支援臨時福祉給付金支給事業 252,649千円
- 第3子保育料無料化システム改修事業 5,889千円
- 活力あるむらづくり事業 24,000千円
- 日本忍者協議会広域連携事業 5,000千円
- 近江鐵道沿線地域観光活性化事業 1,110千円

入札不調によるもの

- 市有地維持補修事業 6,900千円
- 市民福祉活動センター改修事業 4,747千円
- 小学校非構造部材耐震化事業 28,204千円

その他の事由によるもの

- 地域情報化推進事業 19,000千円
- 通知カード・個人番号カード交付事業 33,361千円
- 民間社会福祉施設整備事業 32,000千円
- 橋梁長寿命化事業 71,148千円
- 甲南駅周辺整備事業 27,743千円
- 補助道路新設改良事業 83,080千円

平成 27 年度 甲賀市国民健康保険特別会計補正予算（第 2 号）の概要

■概 要

医療費の実績見込み等に基づき、所要の補正を行います。

■補正予算額

補 正 額	財 源 内 訳	
	特 定 財 源	一 般 財 源
▲ 56,590千円	▲ 5,009千円	▲ 51,581千円

○補正後の額 10,744,410千円（うち一般財源 3,494,089千円）

■補正予算の主な内容

【歳 入】

- 共同事業交付金 ▲68,339千円
 - ・ 高額医療費共同事業交付金 ▲ 4,067千円
 - ・ 保険財政共同安定化事業交付金 ▲ 64,272千円

【歳 出】

- 保険給付費 ▲ 57,975千円
 - ・ 一般被保険者療養給付費 ▲ 57,975千円

平成 27 年度 甲賀市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 2 号）の概要

■概 要

医療費の実績見込み等に基づき、所要の補正を行います。

■補正予算額

補 正 額	財 源 内 訳	
	特 定 財 源	一 般 財 源
11,616千円	0	11,616千円

○補正後の額 1,767,160千円（うち一般財源 1,766,734千円）

■補正予算の主な内容

【歳 出】

- 医療給付費 6,658千円
 - ・ 一般被保険者療養給付費 6,658千円
- 諸支出金 4,969千円
 - ・ 平成 26 年度決算に基づく一般会計への繰出金 4,969千円

平成27年度 甲賀市公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）の概要

■概 要

公共下水道事業及び特定環境保全公共下水道事業について、入札差額等を減額するとともに財源更正を行います。また、不足が見込まれる流域下水道維持管理負担金や下水道受益者分担金に係る一括納付報奨金を増額します。

年度内に事業完了が見込めない公共下水道事業、特定環境保全公共下水道事業、浸水対策下水道事業について、繰越明許費を設定します。

■補正予算額

補 正 額	財 源 内 訳	
	特 定 財 源	一 般 財 源
▲ 8, 200千円	▲ 8, 200千円	0

○補正後の額 3, 810, 564千円（うち一般財源 1, 642, 672千円）

■補正予算の主な内容

【歳 入】

- 国庫支出金 ▲ 39, 845千円
 - ・ 社会資本整備総合交付金 ▲ 18, 600千円
 - ・ 汚水処理施設整備交付金 ▲ 21, 245千円
- 分担金及び負担金 1, 645千円
- 市債 30, 000千円
 - ・ 公共下水道事業債 30, 000千円

【歳 出】

- 公共下水道事業費 ▲15, 000千円（国▲9,305、市債16,100、一財▲21,795）
 - ・ 下水道事業認可業務委託 ▲ 15, 000千円
- 特定環境保全公共下水道事業費 ▲25, 000千円（国▲30,540、市債14,000、一財▲8,460）
 - ・ 水口地区外測量設計業務委託 ▲ 3, 110千円
 - ・ 池田地区外下水道整備工事 ▲ 8, 269千円
 - ・ 水道移転補償 ▲ 13, 621千円
- 施設管理費 30, 000千円
 - ・ 流域下水道維持管理負担金 30, 000千円
- 一般管理費 1, 800千円
 - ・ 一括納付前納報奨金 1, 800千円

【繰越明許費】

- 公共下水道事業 130, 686千円
- 特定環境保全公共下水道事業 109, 186千円
- 浸水対策下水道事業 65, 492千円

平成27年度 甲賀市水道事業会計補正予算（第2号）の概要

■概 要

県の道路整備事業の一部が延伸されたことから、水道事業として計画していた関連事業費を減額します。

■補正予算額

《資本的収入》	▲63,600千円	(補正後の額	582,632千円)
《資本的支出》	▲99,526千円	(補正後の額	1,119,517千円)

■補正予算の主な内容

《資本的収入》

- 企業債 ▲55,500千円
- 工事分担金 ▲8,100千円

《資本的支出》

- 上水道設備工事費 ▲73,920千円
- 固定資産購入費 ▲25,606千円